令和４年度　主な教育活動

本学の新型コロナウイルス感染症対ガイドラインを周知徹底し、教育活動を遂行した。学生たちがコロナのために学習機会、学習の成果が減ることがないよう、充実した学校生活により、卒業後も本学で得られた知識・技術・技能と数多くの経験が活かせるようにした。具体的には、学校法人50周年記念事業、対面での終業式・卒業証書授与式と４年ぶりの謝恩会、県外への研修修学旅行、外来者を受け入れた文化祭・学園祭、学外での活動と、コロナ以前に並ぶ、またはそれ以上の極めて充実した教育活動を行うことができた。

１．学校法人中村学園創立50周年記念事業

職業教育70年、第一ひかり幼稚園開園50年、専門学校35年
キッズハウスひかり10年、キッズハウスよいち５年

令和５年２月25日(土)　於　ホテルグランヒルズ静岡
（１）第一ひかり幼稚園　お祝いの会
（２）記念式典
（３）記念撮影
（４）記念講演　佐藤ひらり氏　「夢を叶える私の秘訣」
（５）同窓会総会
（６）祝賀会
　（１）～（４）まで、４階クリスタルルーム
　（５)、（６）　５階センチュリールーム

国・県・市や各種団体の長を来賓としてお招きして、教職員・学生が一堂に会し、記念式典を挙行。記念講演、同窓会総会、祝賀会と、学園内外の多くの方々と共に学校法人中村学園50周年を祝い、大きな道標とすることができた。

２．新入学生　御殿場宿泊研修

学校におけるオリエンテーションを経て、新型コロナウイルス感染症対策を十分施した上で、新入学生全員が御殿場市にある国立青少年交流の家で２泊３日の宿泊研修に臨んだ。（令和４年４月12日～14日）

好天の下、箱根でのオリエンテーリング、研修所でのアクティブラーニング（よりよい就職を具現化するためのグループワーク）とその成果発表、礼法、レクリエーション活動等、寝食を共にしながら濃密なスケジュールで活動でき、友情を深めながら、今後の専門学校における学びの目標・目的を明確にすることができた。

３．我道祭（文化祭・学園祭）

文化祭・学園祭　令和５年２月 24 日（金）～26 日（日）

周年事業の一環として、新型コロナウイルス感染症対策を万全に施した上で、３年ぶりに外部からの来客を受け入れて、無事実施することができた。

【電子情報　企業対象卒業研究発表会】

２名の講師をお招きして、４グループが発表、研究成果を披露した。

〇御参加講師（順不同）

・オフィスアシタノ　代表　（本学　非常勤講師）　木野　正弥 先生

・株式会社アス　代表取締役　（本学　学校関係者評価委員）　常葉　英一郎 先生

〇発表テーマと学生メンバー

＜１＞「オリジナルコントローラを利用したゲームシステムの設計・開発」

IT ゲーム＆ロボットシステム学科２年

長田　学斗、小林　泰登、後藤　和真、牧野　蓮太、早馬　芽来、八木　琳太郎

＜２＞「体験！メタバース VR ゲームの開発」

IT ゲーム＆ロボットシステム学科２年

工藤　東馬、三浦　礼唯、若林　涼

＜３＞「ドキュメンタリー映像制作」

音響＆映像メディアクリエイト学科２年

吉川　瑠馬

＜４＞「静岡県警 PR 動画制作」

音響＆映像メディアクリエイト学科２年

飯塚　天音、和泉　青花、岡崎　李佳、小川　達也

４．資格検定試験の実施等

（１）令和４年５月６日(金)、６月 30 日(木)、８月 25 日(木)、10 月 21 日(木)、11 月 24 日(木)、令和５年１月 19 日(木)、２月 10 日(金)、３月１日(水)
情報活用検定（J 検），ビジネス能力検定（B 検）　CBT
（一財）職業教育・キャリア教育財団主催

（２）令和４年６月４日(土)、９月 24 日(土)　社会人常識マナー検定　（公社）全国経理教育協会主催

（３）令和４年６月５日(日)　映像音響処理技術者資格認定試験　（一社）日本ポストプロダクション協会主催

（４）令和４年７月３日(土)　ビジネス能力検定（B 検）ペーパー試験　（一財）職業教育・キャ

リア教育財団主催

（5）令和 4 年 7 月 16 日(土)　社会人常識マナー検定 JapanBasic　（公社）全国経理教育協会主催

5．産学官連携教育プログラム

（1）株式会社システムソフィアでの IoT 研修　　令和 4 年 7 月 1 日(金)

IoT、組み込みシステム開発を目指す IT ゲーム＆ロボットシステム学科 2 年生と 1 年生、計 3 名が株式会社システムソフィアの社内研究会に参加させて頂いた。学生個々の職業観、IT ものづくりへの意気込みを一人ひとりが卒業生でもある社員にぶつけ、評価して頂いた。将来 IoT でどのようなソリューションを提供したいのか、について深く考える機会となった。

業務内容、開発されている製品群をご紹介頂いたあと、実際に開発された製品、実験中のユニット、基板などを見せて頂くことができた。技術がどのように製品化されるのか、実際に自分の目で確かめられ、大変貴重な経験となった。また、後日、学内の授業でクラスメイトに向けて研修成果をプレゼンし、情報共有した。

（2）株式会社サイバーコネクトツー　代表取締役社長による特別授業　令和 4 年 12 月 1 日(金)

大手ゲーム会社である株式会社サイバーコネクトツーの代表取締役社長、松山　洋氏が来校、IT ゲーム＆ロボットシステム学科 1 年生、ゲームシステム研究の学生たちに特別授業をして頂いた。

ゲーム業界の最新情報、ゲーム業界への就職について、プロフェッショナルの立場、経営者の視点から講義された。また、学生たちが開発しているゲームを直接評価して頂き、貴重なアドバイスを頂くことができた。

（3）令和 5 年 2 月 1 日(水)、静岡県警が防犯アプリ「どこでもポリス」の完成披露イベントを県庁にて開催。同アプリの広報動画を制作した音響＆映像メディアクリエイト学科 2 年生の代表 3 名と副校長がイベントに参列、学生 3 名に感謝状が贈呈された。テレビ局、新聞社が取材し、広報的にも大きな成果をあげることができた。

6．学生会活動　春季・秋季スポーツ大会

新型コロナ感染対策を徹底した中で、学生会が主催し、両専門学校合同のスポーツ大会を実施。

春季は令和 4 年 4 月 28 日(木)、安倍川河川敷グラウンドにてサッカー、ドッジボールを、秋季は令和 4 年 9 月 27 日(火)、静岡県草薙総合運動場体育館（このはなアリーナ）にて、バスケットボール、バレーボールを行った。終了後には河川敷、アリーナ及び周辺を清掃。

学生同士の友情、他学科との交流、学生と教員の絆を深める貴重なイベントとなった。

7．海外研修修学旅行代替 東京研修修学旅行

研修先：

チームラボ・プラネッツ、東京スカイツリー、日本科学未来館、

スモールワールズ TOKYO

研修旅行先：

築地食堂源ちゃん両国江戸 NOREN 店（両国国技館近く）、隅田川～台場での屋形船、
もんじゃストリート（東京下町）

令和 4 年 12 月 6 日(火)、7 日(水)、2 日間にわたって電子情報、福祉医療の 2 年生学生を対象として東京研修修学旅行を実施した。本来は海外研修修学旅行として、電子情報がアメリカ西海岸、福祉医療がハワイまたはグアムで、米国先端 IT・エンターテイメント、福祉・医療・子供施設で研修を行う予定だったが、新型コロナ禍で海外への旅行が困難なため、代替として東京での研修を行った。

SDGs をメインテーマとして、4 か所で研修を実施。各学科の専門分野におけるレベルアップ、専門性が世の中でどのように活用されるか、更に、視野を大きく広め、国際社会で活躍できる人材となるべく、研修を計画。学内での事前研修・グループワーク（研修のテーマ、何を学ぶかをまとめた)、東京への研修修学旅行、研修後の成果発表会での情報共有と、学生たちにとって掛け替えのない学びと経験をすることができた。

８．文部科学省委託事業

全国の専門学校と産業界、学識経験者のグループによる様々な事業が文部科学省の委託により推進されており、下記事業に本学もメンバーとして参画している。企業からも最新の情報が得られ、教員間でもその情報を共有。学生の教育の場に活かしている。

本学担当：有賀、中村健太郎

（１）令和 4 年度「DX 等成長分野を中心とした就職･転職支援のためのリカレント教育推進事業」
岡山県 DX 分野リテラシーのリカレント教育プログラムの開発と実践
事業主体：中国デザイン専門学校

（２）令和 4 年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」
IT 分野 DX 人材養成のモデルプログラム開発と実証事業
事業主体：(一社）全国専門学校情報教育協会

（３）令和 4 年度「専修学校における先端技術利活用実証研究」
「最先端技術を利活用した IT 人材育成・専門学校の基盤開発事業」
センシングや AI 等の最先端技術による安全安心インフラの DX 化を推進する
人材の育成プログラム
事業主体：(一社）安全安心社会構築教育協会

・令和 5 年 2 月 17 日(金)、IT ゲーム＆ロボットシステム学科 2 年生の VR（仮想現実）を利用したゲーム開発を行ったチームが、この研究事業における実証実験に参加。

メタバース空間内で研究発表し、委員会メンバーが遠隔地からも同じ空間内で視聴することができ、その方々からも高い評価を頂き、学生たちの自信につなげることができた。

９．第一ひかり幼稚園・高等学校との連携

（１）静岡県立島田商業高等学校　出張授業　　静岡情報産業協会共催

ゲームエンジン　Unity を使ったプログラミング教室　令和 4 年 8 月 23 日（火）

IT 人材不足を懸念する静岡情報産業協会の人材育成部会から声が上がり、昨年度夏に実施を予定したが、新型コロナまん延のために 2 度延期。ようやく開催に漕ぎつけられた。

同校 1，2，3 年生、26 名が参加。生徒たちから好評を得ることができ、8 割近くの生徒から続編を期待する声が上がっている。また本学の魅力も十分伝えることができた。

（2）高校生 ICT カンファレンス 2022　　主催：安心ネットづくり促進協議会

テーマ： デジタル社会における学び方と学びの場

～　オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

参加者： 5 校より 21 名（うち 3 名はオンライン参加)。

テーマに沿って 2 時間半にわたり高校生がグループで討議、結果をプレゼンし、相互評価。その中から代表者 1 名が 11 月開催される東京サミットに参加。最終的に選ばれた 2 名の生徒が内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、文部科学省、経済産業省に向けて提言を行う。

（3）静岡情報産業協会との共催で、令和 5 年 2 月 11 日（土・祝)、今年度 2 回目となる島田商業高等学校に出張して、同校生徒 28 名を対象にプログラミング講座を実施。生徒たちは日頃学ぶプログラミングについて理解を深めることができた。

（4）第一ひかり幼稚園「ICT キッズ」　令和 5 年 2 月 28 日(火)

第一ひかり幼稚園　月組の園児 48 名を対象に、タブレット端末、インターネット回線を利用して、絵と音を体験的に楽しむイベントを実施。園児たちが夢中になって楽しむ様子を見ることができた。CAN スカラシップ学生 3 名もサポーターとして活躍した。

１０．教職員研修

（1）学校法人制度改革に関する説明会（主に知事所轄法人向け）

文部科学省私学行政課　主催

令和 4 年 4 月 26 日　ウェビナーにて受講

（2）（一社）大阪府専修学校各種学校連合会主催

今こそ考える留学生支援 -コロナ禍における専門学校のチャレンジ-

～DX 人材としての留学生の可能性～　令和 4 年 6 月 30 日

（3）（公社）静岡県職業教育振興会　新任教員研修　令和 4 年 7 月 28 日、8 月 2 日～5 日

（4）リクルートオンラインセミナー

「高校生の進路選択行動の変化と今後採るべき募集戦略について」　令和 4 年 8 月 25 日

（5）スマートエスイーコンソーシアム（早稲田大学に拠点を置く）主催

DX 技術研究交流フォーラム　令和 4 年 8 月 27 日

（6）全国専門学校情報教育協会　研修委員会

第 1 回研修委員会　令和 4 年 9 月 9 日(金)　オンライン会議による実施

今年度の教員研修についてニーズ調査結果を踏まえた実施計画、専修学校フォーラム 2022 についての検討

（7）AWS 主要サービスに関するセミナー　令和 4 年 7 月 14 日(木)

クラウドコンピューティングサービスである AWS のクラウド技術を学ぶために必要な知識を身に付ける。授業でのアプリケーション開発時にこのクラウド技術を使用したアプリケーション制作につなげていく。

（８）全国専門学校情報教育協会　研修委員会

第２回研修委員会　令和４年 11 月９日(水)　オンライン会議による実施

今年度の教員研修についてニーズ調査結果を踏まえた実施計画、専修学校フォーラム 2022 についての検討

（９）（公財）静岡県職業教育振興会主催

令和４年度静岡県高等学校進路指導協議会との情報交換会　令和４年 12 月２日(金)

於　中央総合動物専門学校

（１０）職業教育の質向上に向けた取組先進事例から学ぶ 『 職業教育のマネジメント 』

令和５年１月 27 日(金)　オンラインセミナー

主催：株式会社三菱総合研究所

文部科学省委託事業「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」の一環として開催。